

各会計に対する各会派の賛否

会計	結果	自民	公明	未来	共産	品改	維新
一般会計	認定	賛成	賛成	賛成	反対	賛成	賛成
国民健康保険事業会計	認定	賛成	賛成	賛成	反対	賛成	賛成
後期高齢者医療特別会計	認定	賛成	賛成	賛成	反対	賛成	賛成
介護保険特別会計	認定	賛成	賛成	賛成	反対	賛成	賛成
災害復旧特別会計	認定	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成

令和5年度決算に対する各会派の意見表明

※各会派から提出されたものを原文のとおり掲載しています。

品川区議会自民党・無所属の会

品川区議会自民党・無所属の会は、令和5年度品川区一般会計、国民健康保険事業会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、災害復旧特別会計、全ての歳入歳出決算を認定いたします。

令和5年度の一般会計は、形式収支63億7千774万円の黒字となっており健全財政を維持していることを評価いたします。

令和5年度決算は、森澤区長が就任後初めて編成した予算に基づくもので、子育て3つの無償化など多様な区民ニーズに配慮するべく様々な施策を打ち出してまいります。我々議員も区民の皆様の声を行政に届け「誰もが生きがいを感じ、自分らしく暮らしていける品川」を共に創り上げていくことを約束いたします。

今回の決算特別委員会において、区民の皆様や各種団体などから頂きました声をまとめ、会派の委員より指摘や政策提案をいたしました。財調への対応、公有地の活用、ふるさと納税の流入、町会・自治会支援、国際友好都市との関係、商店街支援、就学時健康診断、教育ビジョンなど、この指摘や提案が品川区の令和7年度予算、事務事業に反映され、区政運営が区民福祉の一層の向上に寄与することを求めます。

品川区議会公明党

新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後にまとめられた、「新型コロナウイルス感染症対応の検証と健康危機管理体制の基盤整備検討報告書」の成果を得られるよう、医療関係機関との緊密な連携を図り、未知の感染症から区民の生命と健康を守るため、堅実かつ速やかな体制の構築を求めます。

令和5年度は、3年間にわたるコロナ禍や物価高騰などによる区民生活への影響が懸念される中、子育て・教育、高齢者、障がい者、SDGsなどを重点政策に据え、学校給食、高校生までの医療費、第2子保育料の無償化など、会派として推進したベシック・サービスの具体化策を始め、すまいるスクールでの仕出し弁当活用のモデル実施補聴器購入費や帯状疱疹ワクチン予防接種費の助成、2カ所目の児童発達支援センター開設準備、災害時物資供給体制整備、しながわクルーズの開始など、区民の不安やニーズに寄り添い、生活や経済活動を前に進めるための施策の展開が図られました。

本決算特別委員会を通じ、ベシック・サービスの観点などから提案した教育関係費、介護、風水害対策の拡充を始め、会派からの意見・要望を真摯に受け止められ今後の区政運営および来年度予算に反映されるよう求めます。

しながわ未来(無所属・立憲・ネット)

しながわ未来は、令和5年度品川区一般会計をはじめ、国民健康保険事業会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、災害復旧特別会計の各歳入歳出決算の認定に賛成いたします。

引き続き、区民生活と福祉向上に向け、施策を確実に実行していただくよう求めます。併せて、AIやIoTなどの最先端技術の積極活用や、利便性、効率性向上につながるデジタル化の更なる推進、子育て支援、学校教育、高齢者福祉・障がい者福祉の更なる充実及び、関係就労者の処遇改善、人材確保及び定着の推進、地域経済活性化施策の推進、デジタル地域通貨やポイントサービスの推進、防災対策の更なる強化、気候危機や海洋プラスチック対策を念頭においた環境対策の推進、庁舎建て替え、庁舎跡地の有効活用、羽田新ルート問題解決に向けた取組、多様性の推進、子どもの権利尊重、職員人材の育成強化、スポーツ環境の更なる充実、ペット共生社会の推進、地域医療連携の推進など、多様なニーズに柔軟かつ迅速に対応するとともに、各課題への積極的な取組を着実に進め本決算特別委員会での我が会派の指摘・提案を今後の施策に反映していただくよう求めます。

日本共産党品川区議団

国の軍拡、物価高に無策、インボイス強行で、暮らしは苦しくなるばかり。悪政に物申し、約64億円黒字の豊かな財政力は区民の暮らしを支えるために活用すべき。以下、意見を述べます。

▼権利者に情報を出さず追い出す再開発は止めよ。苦しむ区民の請願をクレーム扱いは止めよ。区民参加のまちづくりを転換を▼羽田新ルートは区民アンケートを活かし大気汚染や電波障害等の実態調査を▼リニア新幹線は目黒川での気泡調査の実施を▼気候危機打開へ省エネと再エネでどれだけ減らすかロードマップの作成を▼マイナ保険証への一本化は止め、現行保険証の存続を。高すぎる国保料の引き下げを▼地域包括支援センターを地域に設置する方針転換を歓迎▼障害者GHは民間任せにせず知的、身体、中重度、医療ケア対象の具体化を。介護タクシー代の助成は評価▼インボイスの中止を国に求め、実態調査の実施を▼女性8割の会計年度任用職員待遇改善や緊急避妊薬の対応薬局の公表などジェンダー平等を自治体から進めよ▼学校給食無償化を評価。朝鮮学校等への拡大を。修学旅行費や制服等義務教育の無償化を。給付型奨学金の検討を評価。速やかな実施を▼非核宣言自治体として核兵器禁止条約への参加を国に求めよ。

品川改革連合

令和5年度の一般会計、国民健康保険事業会計と、後期高齢者医療・介護保険・災害復旧の特別会計の各決算を認定します。商売に活気が戻ったものの、国民大半の収入が増えない中で、税金等の負担増、競争や異常な円安や異常気象で光熱費や物価の高騰が続き、多くの国民の家計と企業経営は悪化が続いています。買い控えや節約で消費が減少、中小企業は値上げ出来ず人手不足と資金難で融資返済もできず廃業や倒産が増えているので、区は公平な支援に取り組んで頂きたい。介護・保育・幼稚園関係者の賃上げと労働環境を改善すると共に、家族が子ども、高齢者、障がい者を、予約なしで何時でも預けられる施設の開設を都と協力して行うべきです。また羽田新飛行ルートの変更を国に働きかけ続けて頂きたい。高額所得者には社会保障費の負担増をお願いし行き詰まる福祉を支えて頂きたい。さらに都が採用する若手教員や職員を区が独自に採用し、区に定着するように災害待機寮を増やすべきです。また談合が疑われる入札制度は改善すると共に、ふるさと納税制度のウクライナ侵攻や中東紛争など多くの死傷者を出し、エネルギーと食糧危機をもたらす戦いは止めるべきです。

品川区議会日本維新の会

品川区議会日本維新の会は本年度の各会計歳入歳出決算を認定いたします。

令和5年度の予算は森澤区長就任後、初めて編成したもので、子育て・教育に関する支援の強化を感じています。

品川区において人口は微増、子育てや教育支援への期待も高まっています。

デジタル化による行政サービスの向上や、防災・福祉施策に重点が置かれ、防災対策や子育て支援の強化について一定の評価がある一方、地域の財産を活用することや暮らしやすい環境に対する期待も多く寄せられています。地域社会全体で、持続可能な社会を目指す更なる取り組みの推進を求めます。

形式収支は約63億円の黒字。経常収支比率は前年度から2%上昇するものの、健全財政を維持すると言えます。

生活保護の運用、行政監査への指摘、区民の安心安全を守るための街の防災・防犯対策や情報のデジタル化、子育て支援では第二子以降の産前産後の家族支援や教育費支援・不登校支援の拡大、子どもの事故予防の観点からさまざまな提案・要望いたしました。

全事業対象の行政評価による見直しを継続的におこない、区民のニーズに寄り添った施策を展開していただくように要望し、品川区議会日本維新の会の意見表明いたします。